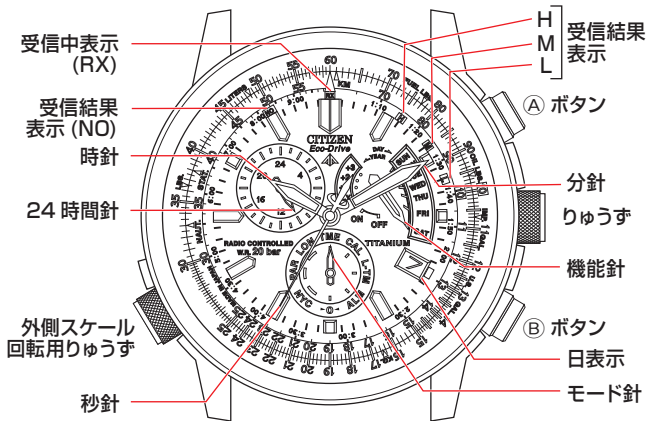


E60x 簡易操作ガイド

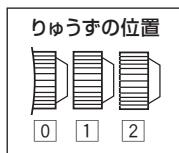
- ・この時計はソーラーパワーウォッチです。文字板を光に当てて、十分に充電された状態でお使いください。
- ・充電時間 / 仕様 / 操作の詳細は、Webマニュアルご参照ください。

<https://citizen.jp/support/guide/html/e60/e60.html>

各部の名称



- ・モデルによってデザインが異なります。
- ・スケールやベゼルなど外装機能についての詳細は、弊社ホームページも併せてご覧ください。



モードを切り替える

8つのモード、[TME] (時刻)、[CAL] (カレンダー)、[L-TM] (ローカルタイム)、[ALM] (アラーム)、[▶ 0 ◀] (基準位置修正)、[NYC] (ニューヨーク時刻)、[PAR] (パリ時刻)、[LON] (ロンドン時刻) を切り替えます。

1. りゅうずの位置を **1** にする
秒針が 30 秒を指して停止します。
2. りゅうずを回して、モードを切り替える
モード針が動いて、モードが切り替わります。
3. りゅうずの位置を **0** にして、終了する

電波受信の結果を確認する

・この時計は、日本の標準電波を毎日午前 2 時に受信し、時計 / カレンダーを自動で合わせます。午前 2 時に受信できなかったときは、午前 4 時に再度受信を試みます。

1. モードを [TME][L-TM] にして、りゅうずの位置を **0** にする
2. **(B) ボタンを押す**
秒針が動き、前回の電波の受信結果を指します。

表示	受信結果
H	非常に良い環境で電波を受信したとき。
M	成功 良い状態で電波を受信したとき。
L	良くない状態で電波を受信したとき。
NO	受信に失敗したとき。(手動で受信を行ってください)

- ・受信に失敗している場合は、「電波を手動で受信する (強制受信)」の手順に従い、電波受信をしてください。
3. **(B) ボタンを押して、終了する**
現在の時刻に戻ります。
 - ・ボタンを押さなくても、約 10 秒すると自動で現在の時刻に戻ります。

電波を手動で受信する (強制受信)

・受信が完了するまでに、2 分から 15 分程かかります。

1. モードを [TME][L-TM] にして、りゅうずの位置を **0** にする
2. **(B) ボタンを 2 秒間以上押し続ける**
確認音の後、秒針が「RX」を指し、電波受信を始めます。受信が終了すると、秒針が通常の動きに戻ります。
受信に成功した場合：ピピッと音が 2 回鳴り、修正された時刻を表示します。
受信に失敗した場合：ピッと音が 1 回鳴り、時刻は修正されず、現在の時刻に戻ります。

ローカルタイムを設定する

他の地域の時刻を表示することができます。

・[TME] の時刻を基準に、- 20 ~ + 3 時間の範囲 (1 時間単位) で時刻を設定できます。

1. モードを [L-TM] にして、りゅうずの位置を **2** にする
2. りゅうずを回して、針をローカルタイムの時刻に合わせる
 - ・りゅうずを素早く回転させると、針が連続して動きます。りゅうずを少し回すと止まります。
 - ・24 時間針を見て、午前 / 午後を間違えないよう注意します。
3. りゅうずの位置を **0** にして、終了する
カレンダーが設定した時刻に合った日と曜日に変わります。

他の都市の時刻を見る

ニューヨーク、パリ、ロンドンの 3 都市の時刻を表示します。

・各都市の時刻は [TME] の時刻を基準に表示します。

1. りゅうずの位置を **1** にする
秒針が 30 秒を指して停止します。
2. りゅうずを回して、表示したい都市にモードを合わせる
3. りゅうずの位置を **0** にして、終了する
合わせた都市の時刻が表示されます。

サマータイムを設定するには

モードが [NYC]、[PAR]、[LON] のとき、サマータイムを設定することができます。

1. りゅうずの位置を **2** にする
機能針がサマータイムの「ON」または「OFF」を指して停止します。
2. **(A) ボタンを押して、サマータイム設定を変更する**
 - ・(A) ボタンを押すごとに確認音が鳴って、サマータイムの ON/OFF が切り替わります。「ON」にすると、時刻の表示が 1 時間進みます。
3. りゅうずの位置を **0** にして、終了する

